



♪♪ふれあいコラム・・・・・・・・

[パンクナンバー]

今、話題の人物をクローズアップ！

2014年1月号 区民の方とクラシック音楽の橋渡し役になれるように

NHK交響楽団ヴァイオリン奏者 三又 治彦さん

NHK交響楽団のヴァイオリン奏者としての定期公演の傍ら、東日本大震災の復興支援コンサートに出演されるなど、ハードなスケジュールをこなしている三又さん。2月に高輪区民センターで開催される『NHK交響楽団メンバーによる早春コンサート』や日頃の音楽活動についてお話を伺いました。

——音楽との出会いはいつでしたか？

父も母もヴァイオリンをやっていて、小さい頃から音楽に触れあうことが多かったです。3歳の頃、偶然、勅使河原真美先生が仙台で音楽を教えて、ヴァイオリンを教わり出したのが最初です。

プロ野球選手になりたかったので、小学校くらいまでは、親に言われて1日2～3時間練習する程度でしたが、中学2年生頃からはしっかり練習していたと思います。

高校は、本人のやりたいように自由にやらせてくれる学校だったので、音楽もやりましたが、のびのびと過ごしていましたね。

NHK交響楽団に入団するきっかけは、桐朋学園大学の3年生の秋に初めてエキストラとして出演したとき、中で弾くのは外から観るのとはまた違ってすごいなと思ったことです。コンサートマスターの方も素晴らしい音楽家で、こんな尊敬できる人と一緒に弾きたいという想いもありました。

——日々の音楽活動で大切にされていることは？

NPO法人で、未来の音楽家を育てる、クラシック音楽のファンを育てるという活動をしています。0歳から入れるコンサートや、国語の教科書の朗読と一緒に馬頭琴の演奏が聴ける「教科書コンサート」をやったり、楽器を作ったりもします。また、演奏前に演奏家がどう考えて弾いているかをレクチャーする講座を開くなど、聴衆を育てる活動も大切にしていますね。

——港区の思い出を教えてください。

昔、N響で野球部に所属していたときは、青山や赤坂で野球をしていました。今日は帰りがけに、港区スポーツセンターの会員登録に行こうかと思ってるんですよ。

——今回のコンサートの聴きどころは？

今回は、管楽器の代わりに、弦楽器で一番大きい楽器、コントラバスを入れました。

皆さまは、ヴィオラやチェロやコントラバスのソロだけの曲はあまり聴いたことがないと思いましたので、それぞれのソロ演奏も織りこんであります。特にコントラバスの魅惑のメロディを期待していただきたいですね。

また、ヴァイオリニストはこんなに大変だぞ（笑）と、ヴァイオリンのテクニックを紹介する曲も用意して、ウンチクも語ろうかと思っています。

——最後にメッセージをお願いします。

このコンサートで、クラシック音楽がさらに楽しめるように、弦楽器の魅力とともに弾き方を知つていただければと思います。

『NHK交響楽団メンバーによる早春コンサート』のチケットを販売しています。詳しくは「[イベント・チケット情報](#)」をご覧ください。



■プロフィール

宮城県出身。桐朋女子高等学校音楽科（男女共学）を経て桐朋学園大学卒業。2002年にはザルツブルク音楽祭においてヘルムート・ツェートマイア一氏のマスタークラスを受講し、選抜受講生による演奏会に出演。これまでに勅使河原真美、辰巳明子、堀正文の各氏に師事。2006年NHK交響楽団入団。



桐朋学園大学の桐朋祭（文化祭）で毎年開催されている「超絶技巧選手権」は、近世の音楽家達が速弾きの技術を競ったことにちなんで三又さん達が始めた人気企画で、三又さん自身も1位に輝いたことがあるそうです。

[▲このページのトップへ](#)

| [サイトマップ](#) | [みんなの声](#) | [Kissポート財団について](#) | [情報誌「Kissポート」について](#) | [品質・環境への取り組み](#) | [個人情報保護について](#) [PDF] |

Kissポート財団

(公益財団法人港区スポーツふれあい文化健康財団)

港区赤坂4-18-13赤坂コミュニティーぷらざ

電話：03-5770-6837/Fax：03-5770-6884 お問い合わせ：fureai-info@kissport.or.jp



JQA-CNA12663
JQA-SM4580

10851140(04)

このホームページはKissポート財団の公式ホームページです。このホームページのすべての権利は当財団に帰属します。当財団の許可なく複製、転載は出来ません。